

つたの風

題字：紫香会 飯田 由美

編集・発行／都和地区市民委員会文化広報部 事務局／土浦市立都和公民館 ☎ 029 (832) 1667



獅子舞合戦

並木八幡祭



新川雛子なみき組山車



板谷盆踊り



ひとり暮らし高齢者会食会

目

都和地区市民委員会の活動 P 2・3

まちの話題 P 4

民生委員紹介・花いっぱい運動コンクール… P 5

チャレンジクラブの活動報告 P 6

次

土浦のむかし話 P 7

同好会紹介・お知らせ・編集後記 P 8

都和地区に飛来する野鳥



ゴイサギ（常名町）

都和地区市民委員会の活動

【市民委員会組織図】

土浦市まちづくり市民会議

都和地区市民委員会

常任委員会

委員長

長谷川 昭

(板谷町地区長)

副委員長

宇井 正信

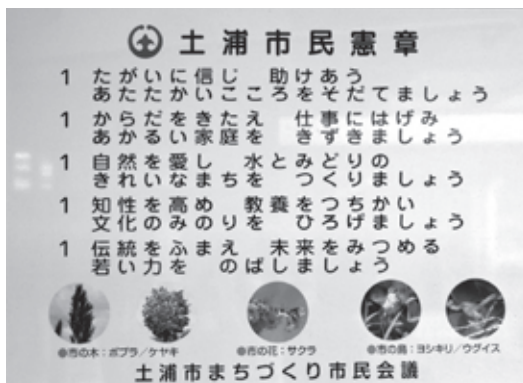
(東並木町地区長)

原 市代

(都和中地区スポーツ協会会長)

萩野谷孝雄

(都和中学校校長)



専 門 部 名	事業内容	その他の事業
福 祉 部	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「福祉の店」出店 ・福祉施設への寄贈 ・福祉部会の実施 ・他の部との交流 ・会食会協力	・公民館まつりへの参加、協力 (11/22～12/1)
◎ 地域福祉活動への参加協力 ◎ ふれあいネットワークへの参加協力		
安 全 部	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「交通誘導他」 ・防災関連等の研修会 ・救命講習会の開催 ・都和地区歩く会の協力	
◎ 交通安全思想の啓発・推進 ◎ 防災・防犯活動 ◎ 町内会自主防災組織への参加協力		
スポーツ・健康部	・都和地区奉仕作業 ・公民館まつり「模擬店」出店 ・他部との合同健康教室 ・都和地区いきいき健康体操参加、協力 ・都和地区歩く会の協力	
◎ 各種スポーツ・レクリエーション活動 ◎ 健康づくり・健康教室等の開催 ◎ 地区スポーツ協会事業への参加協力		
環 境 部	・都和地区奉仕作業 ・花壇の整備・管理 ・土浦市環境展参加 ・公民館まつり参加「環境関連PR等」 ・地域清掃活動 ・移動学習会	
◎ ゴみの減量化・資源化運動 ◎ 環境美化活動、水質浄化運動 ◎ 花いっぱい運動		
文 化 広 報 部	・都和地区奉仕作業 ・「つわの風」取材・編集会議 ・広報紙「つわの風」発行 (年 2 回) 「土浦のむかし話」の掲載 ・ふれあいコンサートの開催 ・公民館まつり支援 「ステージの司会、記録等」 ・合同研修会への参加	
◎ 広報紙の発行 (年 2 回) ◎ コンサートなど文化事業開催 ◎ 公民館講座への参加、推進 ◎ 市民憲章の啓発		
青 少 年 育 成 部	・都和地区奉仕作業 ・チャレンジクラブへの協力 ・青少年健全育成運動 (あいさつ運動 2 回) ・非行防止キャンペーン参加 ・公民館まつり参加 「焼き芋・野菜の販売・ゲームコーナー」 ・小中学校登校時のあいさつ運動への参加	
◎ 地域と学校との連携強化 (総合学習への協力など) ◎ 非行防止キャンペーン等啓発活動		

福祉部

部長 木村 光秋

異常気象がもたらす気温の上昇と豪雨が、今まで経験したことがない規模でおこっています。また、南海トラフ大地震がいつ起こるか、と緊張の毎日です。災害が起きた時、何をすべきか今一度確認が必要だと思っています。

福祉部の活動としては、雑巾寄贈の継続・会食会の協力・福祉関連の研修に力を入れ、部員一同で取り組んでいきます。

安全部

部長 櫻井 裕之

昨年は、公民館まつりも盛況で、コロナ前に近い状況になったと思っています。

今年の活動は、災害関連の出前講座、自転車の点検、公民館まつりや歩く会への協力、救命講習会等、関係者の方々や部員の皆様と協力し合って進めて行きたいと思っています。

スポーツ健康部

部長 竹内 靖揮

新型コロナウイルス禍での活動自粛は、運動不足と体力低下を招きました。

昨年5類感染症となつてからは行事も再開し、感染予防に努めながら活動してまいります。今年度もスポーツ協会やスポーツ推進委員と協力し、スポーツの集い、都和公民館まつり、歩く会を開催してまいります。また、体力テストも開催予定です。都和地区皆様の益々の健康増進を願うとともに、運動の推進に向けてご協力をよろしくお願い申し上げます。

環境部

部長 木野内 完治

4月21日開催の専門部会議に於いて、今年度の活動内容について協議し、例年実施している事業（奉仕作業、花壇の整備・管理、公民館まつりへの協力、年末の清掃活動）については実施することとしました。

さらに、土浦市まちづくり市民会議主催の「花いっぱい運動コンクール」に参加しておりますが、今年度は「優良賞」でした。

また、環境部の移動研修会として、神立資源リサイクルセンター・茨城県企業局県南水道事務所等を訪問しました。

引き続き、環境美化にご協力願います

文化広報部

部長 清藤 雅宏

今回は、都和地区の夏祭りの状況を記事としました。5年ぶりに開催できた板谷の盆踊り、昨年から再開している並木八幡祭は特に盛大で、それぞれ千名に近い参加者がありました。

また、社協が主催した「お楽しみ会食会」、チャレンジクラブの活動報告、土浦の昔話、表彰、関連、花いっぱい運動など掲載しました。

さらに、10月20日にふれあいコンサートを開催しました。「土浦吹奏楽団」に演奏して頂き、大いに盛り上がりました。

何か話題のある方は事務局まで声をお寄せください。面白く読んでいただける内容とすべく部員一同頑張っております。

青少年育成部

部長 小松崎 猛彦

第1回目の専門部会議を6月14日に開催しました。内容は顔合わせとチャレンジクラブへの協力について話し合いました。チャレンジクラブは、地域の小中学生の健全育成を図るために各公民館毎に活動しています。このクラブに、各部員とも1回は参加、協力して

いただいています。年間で都合の良い活動日を選択していただきました。

6月24日（月）は、各小学校での「あいさつ運動」に参加し、7月2日（火）は土浦市非行防止キャンペーンがあり、部長・副部長が参加しました。

今後も、部員同士が楽しんで参加できるようにしたいと思います。

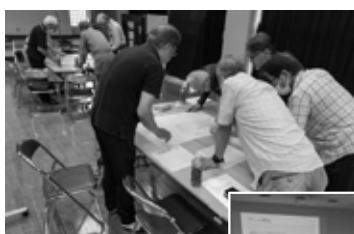
奉仕作業を行いました

5月18日（土）市民委員会及びスポーツ協会共催により、都和小、都和南小、都和中、都和公民館に分かれて、草刈りやごみ拾いを行いました。ご協力いただきありがとうございました。

都和地区正副地区長会 防災研修会を開催

都和地区正副地区長会では、6月23日（日）都和公民館において、災害が発生した際の避難所の運営について、訓練を行いました。

土浦市防災危機管理課職員を講師に迎え、正副地区長30人が6グループに分かれ、避難所に避難した方々の対応、支援物資の受入、食事などを想定した机上訓練（HUG）に真剣に取り組んでいました。



まちの話題

板谷の盆踊り

板谷の盆踊りは、40年ほど前から板谷一・二丁目の空地で、小規模に行ってきました。空地が狭くなり、平成25年ごろ都和幼稚園に場所を移しましたが、そこも閉園となりました。平成30年にふれあい広場を整備し、盛大な盆踊りになりました。



盆踊り

しかし、コロナ禍では中止することとなり、今年やっと5年ぶりに、8月14日に再開することが出来ました。三段のやぐらの上で、笛、太鼓の演奏でその回りを大勢の方が踊り、千人近くの参加があり、大変盛り上がりしました。長谷川地区長らによる「お菓子まき」や役員による模擬店もあり、大盛況でした。



お菓子まき

並木八幡祭

並木八幡祭は、並木町児童公民館の隣にある亀城稻荷神社境内にある八幡宮のお祭りで、昭和52年に初開催され、コロナ禍での中止がありました。今年で45回目の開催となります。祭りは、並木一丁目・二丁目・三丁目・四丁目、東並木町の5町会の合同開催で、西並木町は別に独自開催しています。今年は並木一丁目

が当番町会で地区長の岡田篤祭典委員長、また、青年会の斎藤大樹実行委員長のもとで開催されました。祭りは、8月17日(土)と18日(日)両日に開催され、17日は町内を子供たちが山車を引いて回る巡行が午前・午後・夜の3回行わ



山車巡行

子供神輿



大人神輿



八幡祭山車と獅子舞



西並木山車と獅子舞



れ、18日は昼と夜の2回巡行が行われました。更に18日は19時30分から山車の競演がJAの駐車場で行われました。競演は、大人神輿と子供神輿で始まり、並木町の山車、西並木町の山車と新川囃子なみき組の山車の3台で行われ、多くの観客を魅了しました。なお、この様子はYouTubeで観ることができます。

ひとり暮らし高齢者 会食会を開催

土浦市社会福祉協議会都和支部では、7月11日に5年ぶりとなる「会食会」を開催しました。

会食会は、ひとり暮らしの高齢者が交流する機会を設け、心身のリフレッシュと地域とのふれあいを深めることを目的としています。

当日は、36名が参加して、都和地区の民生委員と市民委員、会福祉部のみなさんには、見守りや話し相手として協力いただき、ボランティア「つわの会」では朝から昼食(お弁当)作りをしていただきました。長谷川支部長のあいさつで始まり、新治都和交番の飯村所長と土浦警察署警備課の方から、電話によるサギに注意すること、夜間の外出時には反射材を活用すること、災



都和地区民生委員児童委員の担当地区及び氏名

	担当町名	氏 名
1	並木一丁目	大和田 昭子
2	並木二丁目	片見 悦代
3	並木三丁目西	横田 直和
4	並木三丁目東	小松崎 猛彦
5	並木四丁目	泉谷 富美枝
6	並木五丁目	木野内 完治
7	東並木町	安島 一子
8	西並木町	木村 綾子
9	常名町	吉田 和司
10	都和一・四丁目	布川 俊哉
11	都和二丁目(県営)(9～11、16号棟)	欠 員
12	都和二丁目(県営)(12～15号棟)	森戸 みや子
13	都和三丁目(市営)(1、5、6、7番)	石橋 享子
14	都和三丁目(市営)(2、3、4、8、9番)	遠藤 久子
15	板谷一丁目	小堀 豊
16	板谷二・三丁目	佐藤 あや子
17	板谷四丁目西(709、714、716、724、725、733)	小松崎 成美
18	板谷四丁目東(667～669)、五丁目(669サンコーボラス中費)	木村 光秋
19	板谷六・七丁目	飯田 玉枝
20	小山崎町、笠師町	中村 孝
21	中都町一～四丁目	松原 弘一
22	今泉町、粟野町	久家 保文
23	中貫町、東中貫町	浦野 和夫
24	主任児童委員	飯島 真理子
25	主任児童委員	三杉 さかえ

都和地区の民生委員児童委員を紹介します

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの担当地域において、住民の相談に応じたり、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々で、「児童委員」を兼ねています。任期は3年(令和7年11月末まで)です。

土浦市には各中学校区ごとに8地区の民生委員協議会があり、都和地区の委員は25名(欠員1名)が委嘱されています。

※担当地区の民生委員児童委員は左記の通りです。

主な役割・活動について

- ・定例会を月1回開催し、情報交換や研修会を実施
- ・担当地区の援助が必要な方の把握や訪問
- ・社協都和支部事業への協力や支援
- ・市役所担当課や福祉事業所との連絡調整 など

◎民生委員児童委員についてのお問い合わせ

土浦市保健福祉部社会福祉課

826-1111(代)

社協都和支部(都和公民館内)

832-11667

花いっぱい運動
コンクール

令和6年度花いっぱい運動コンクールの表彰式が市役所で行われました。都和地区では4団体が入賞しました。

【地域の部】

・土浦市長賞

東並木町健康クラブ

・優秀賞

西並木町健康クラブ

・優良賞

都和地区市民委員会環境部

都和地区コミュニティセンター



東並木町健康クラブの花壇

茨城県高齢者クラブ 表彰

・大山 ヒロ様(板谷二)

地域の高齢者クラブの発展に努力され業績が顕著であったことから、茨城県高齢者クラブ連合会会長顕彰を受賞しました。



老人クラブ大会

害が発生した際の避難行動について、講話がありました。続いて、「かたつむりの会」による健康体操、都和公民館で活動している「都和ウクレレサークル」の演奏と続き、楽しみにしていた昼食では、よつわの会の手作りお弁当を食べながら、各テーブルとも会話が弾んでいました。昼食後は抽選会をして、参加者の皆さんにプレゼントが当たり、大変盛り上がりしました。



また、飛び入りで、ハイモニカのソロ演奏もあり、聞き入っていました。

「土浦GBF」の演奏です。フラダンスや懐メロも披露され、アンコールに込めるなど楽しい会食となりました。



チャレンジクラブの活動報告

チャレンジクラブとは、各公民館を中心に、さまざまな体験活動を通して、子どもたちの健全育成を図ることを目的とした事業です。青少年育成部員も一緒に活動しています。第1回から第4回までの子どもたちの感想をご紹介します。

○5月18日(土) 第1回 開講式 2人ヨガ

開講式後、親子で笑いヨガを行い、楽しい時間を過ごしました。

都和南小5年 島田 花梨
今まで笑う機会がなかったおおかあさんとたくさん笑えてよかった。

都和小4年 伊藤 必寿
お母さんとじゃんけんをしたり笑ったりしてたのしかったです。そしてだれにでもあいさつができたからよかった。

都和小4年 鈴木 幸希
親と一緒にヨガをやりました。さいしょは不安だったけどだんだん慣れてきて、リラックスしたり、あいさつをちゃんとできたしおもしろくて、説明もわかりやすかったから

上手にできました。お母さんと一緒にできてうれしかったし、楽しかった。



○6月22日(土) 第2回 卓球をおぼえて試合をしよう

公民館の卓球同好会の方々に協力いただきました。

都和小5年 汪 勇成
卓球は最初はあまりできなかったけど、やり方を教えてもらいできるようになりました。

都和小4年 伊藤 吟
卓球の仕方がわかりました。あいつがきちんとできました。お友達となかよく協力してできた。ラケットの持ち方や打ち方がわかりました。



○7月7日(日) 第3回 森林体験

潮来市にある茨城県水郷県民の森で自然について学び、本立てを作りました。

都和南小5年 枝川 英樹
今日は、保護色のオリエンタルゲームを12個みつけられました。

都和南小5年 石川 凜
鳥を呼ぶ笛をふいたら、本当に鳥が来てびっくりした。本棚をくぎやとんかちを使ってつくった。



○7月28日(日) 第4回 カヌーに挑戦

快晴の下、ラクスマリナーの協力により、霞ヶ浦でカヌー体験をしました。

都和小4年 友常 隼
初めてだったけど、上手くこことが出来ました。あいさつも出来て、楽しかった。またやりたいです。

都和小6年 菊田 悠仁
カヌーに乗って、パドルでこいだりぬれたりしました。1年前に体験したときより上手くなった気がしました。成長したんだと思って、気持ちうきうきしました。

都和南小5年 澤井 大地
けっこう速くこげて、すごく面白くて楽しかった。



土浦のむかし話

古くから地域に語り継がれた「ものがたり」を集めた「土浦のむかし話」はこれまでに4集発刊されています。

その中から都和地区にまつわる民話（7話あります）について掲載いたします。

【編集】

土浦市文化財愛護の会 民話研究部会

どんころりん

むかし、むかし、今泉村の村はずれに、茂平さんという正直者が住んでいました。茂平さんは、それはそれは人が良くて、近所でも評判の働き者でした。その上鉄砲打ちの名人で、何所へ行くのにも、鉄砲をはなしませんでした。息子さんもよく出来た人で、お嫁さんをもらう事になりました。

茂平さんは、振舞のご馳走を買いに、土浦へ出掛けました。

谷畑の池の所まで来ますと、遠く

より鴨が三羽飛んで来るのが見えました。

（しめ、しめ）と、茂平さんはす早く鉄砲をかまへ「ドン」と撃つと、さすがに命中。三羽とも池の中程へころりん落ちてきました。

「おお、よしよし」

茂平さんは早速長靴のまま池の中へ入って拾い上げ、岸へ上がろうとしましたが、なかなかすべって上がれません。木の根っこにつかまりやっとはい上りました。そして、よくみると木の根っこ思ったのは、実は兎のとも足でした。兎は苦しきげに、前足で逃げようとして、土をかき分けました。そこにすばらしく太い山芋があるではありませんか。おまけに足許がひどく重い。

「どっこいしょ」

茂平さんはやっとな長靴を脱いでみてびっくり仰天。長靴の中に小鮒、どじょうがどっさり入っていました。それだけではありません。何だか股引の中がごそごそとくすぐったくてたまりません。いそいで股引を脱いでみたら、小えびが一杯入っていました。



「谷畑の池」と思われる 常名町の池

一度に鴨三羽、兎、山芋、小魚類と一緒に獲れました。

茂平さんは買物をしないですみ、「買物抜きのだんころりんか、どんころりんか」

と、独り言を言いながら大満足のホクホク顔で帰って来ましたとき。

新治都和交番からお知らせ



新治都和交番

警部補（所長） 飯村 英夫



令和6年3月1日付で、土浦警察署新治都和交番所長に着任した飯村です。初めての土浦警察署勤務ですがどうぞよろしくお願いいたします。

さて、現在茨城県警察では、巡回連絡を活用した犯罪へのディフェンス力強化対策を推進しています。

令和6年6月1日から3年間で、各世帯を巡回連絡するために、交番の制服警察官が全世帯を訪問しますので、ご協力をお願いいたします。

新治都和交番

電話 831・8350



同好会紹介

詩吟愛好会

詩吟の普及と元気はつらつをモットーに2010年に詩吟愛好会都和支部として発足いたしました。

コロナ禍により活動が制限されていましたが、現在は福祉施設からの要望もあり、慰問して披露しています。また、県連主催のコンクールにも任意で参加しています。

まずは興味がある方見学など大歓迎です。

毎月第2・4木曜日、午後3時から4時30分まで都和公民館で練習しています。



古典文学同好会



令和6年4月に発足したばかりの同好会です。

故宮本千代子先生の公民館講座「古文の細道」を引継いだ形式をとり、古典文学に、もっと親しみたいという熱意溢れる希望者の集まりです。

内容は、古典文学作品を読み解いていきます。現在は「源氏物語」です。又、変体仮名で書かれた作品を読みます。

会員数 約23名

学習日 月1回第2木曜日

午前10時〜12時

都和公民館から

お知らせ

「都和公民館まつり」について

●今年は、12月1日(日)に開催いたします。

公民館まつり実行委員会では、ステージ発表・作品展・模擬店・餅まきなど、沢山の催しを計画しています。地域の方々との交流の場ともなっておりますので、みなさまのお越しをお待ちしています。

屋根・外壁工事について

●現在、都和公民館では屋根や屋上の防水工事・外壁の補修工事を行っております。工事期間中は、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記

厳しい残暑がやっと過ぎ去り、虫の声や秋風が心地よく感じられる季節となりました。つわの風第44号を発行するにあたり、原稿作成にご協力いただいた皆さまにお礼申し上げます。

文化広報部では、年間2回、

11月と3月に「つわの風」を発行し、「ふれあいコンサート」を開催しています。11月号は恒例の都和地区市民委員会の活動紹介です。6つの専門部で成り立ち、各部員の活動が部長さんの事業実施内容からご理解いただけると思います。「まちの話

題」では、コロナ禍前に日常が戻って猛暑の中、盛大に行われた並木町の八幡祭、板谷町の盆踊り、そして5年ぶりに開催されたひとり暮らし高齢者会食会などを掲載しました。広報部員も月1回紙面作りに、意見を出し合いながら、和気あいあいと楽しく活動しています。

次号は「ふれあいコンサート」「公民館まつり」を掲載する予定です。

ご意見・ご感想などございましたら文化広報事務局までお寄せください。

また、皆さまからの情報をお待ちしております。

